

2011 年 11 月 4 日

Project Next-L

Project Next-L がオープンソース統合図書館システムで震災復興を支援

宮城県 南三陸町図書館にクラウド上で稼働する環境を提供するとともに、
書誌データ入力支援・運用支援もおこなう

このたびの東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々、ご家族、ご親戚の方々にお見舞い申し上げます。

このたび、Project Next-L(Community for Developing Next Library)は、宮城県図書館からのご紹介を受け、南三陸町図書館支援のため、当プロジェクトが開発したオープンソース統合図書館システム Next-L Enju を無償提供し、導入支援、運用支援も行うことになりました。

今回、当プロジェクトが無償提供するのは、当プロジェクトが契約するクラウド環境で稼働する Next-L Enju に、南三陸町図書館向けのカスタマイズを行ったシステムで、ブラウザのみで全ての操作を行うことができるため、最小限の設備でも図書館業務を行うことができます。

南三陸町図書館では、10月5日にベイサイドアリーナに仮設図書館がオープンしましたが、この利用再開のために、全国の企業、団体や個人から寄贈を受けた図書を、国立国会図書館などから書誌データをダウンロードして登録する作業を9月よりProjectによる支援で進めております。今後とも、多くの住民の方々に図書館を利用いただけるお手伝いをしたいと思っております。

なお、当プロジェクトの活動について幅広く認知いただけるよう、11月9日(水)～11日(金)にパシフィコ横浜にて開催される第13回図書館総合展/学術情報オープンサミット2011に参加します。11月11日には一般公開のフォーラム(参加費無料)を開催いたします。本件に関するお問い合わせは、図書館総合展の会場ブースにてもお受けいたします。

本件に関する問い合わせは以下にお願いいたします。

Project Next-L : <http://www.next-l.jp>

Next-L Enju ダウンロード : https://github.com/nabeta/enju_leaf

電話 : 090-8640-8744 (担当 原田隆史 / 発信番号通知でおかけ下さい)

E-Mail : info@next-l.jp (担当 原田隆史)